

切花・鉢花の12月の見通し

切花(愛知名港花き地方卸売市場 11月30日現在)

単位:千本、円/本

品目	区分	入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き			
				数量 千本	本年数量	単価 円/本	
輪 ぎ	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	1,648 2,198 2,038 1,836 1,982	55 60 67 71 68			
	五か年平均	1,940	64				
	2025年見通し	2,000	65				
	概要	愛知、沖縄、三重からの入荷。上旬は入荷量が少ない見込み。中旬以降は年末需要に向けて入荷量も増え、引き合いも強まる。					
小 ぎ	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	1,726 1,958 1,638 1,958 1,501	31 32 38 32 40			
	五か年平均	1,756	34				
	2025年見通し	1,600	40				
	概要	沖縄中心に入荷。上旬は入荷量少なめで推移、中旬からは年末需要に向けて入荷量も伸びてくる。ピークは19日～24日販売となる見込み。					
カーネーション	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	976 1,317 1,131 1,175 1,232	35 48 50 50 56			
	五か年平均	1,166	49				
	2025年見通し	1,200	55				
	概要	愛知、輸入中心に入荷。国産は10月頭より秋の寒さにあたっているので、昨年に比べて品質は良い見込み。大きな出荷の山もなく、月別の差があまりない出荷の見込み。輸入物は昨年並の出荷見込み。					
かすみそ	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	131 191 168 166 128	70 92 94 110 138			
	五か年平均	157	100				
	2025年見通し	150	110				
	概要	和歌山、高知、熊本からの入荷。定植後の気温高により短径開花となっており、11月は少なめに推移したが、12月中旬頃には多くなっていく見込み。					

単位：千本、円／本

品目	区分	入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き		
				数量 千本	単価 円/本	
ゆり	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	229 308 280 295 260	189 226 233 230 244		
	五か年平均	274	226			
	2025年見通し	270	230			
	概要	高知、宮崎、埼玉、新潟からの入荷。オリエンタルは前進気味であったが、下旬から気温が下がり、生育が抑制されている。年末需要期より早めにピークを迎える可能性がある。				
	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	301 422 359 395 433	106 144 149 150 141		
	五か年平均	382	139			
	2025年見通し	400	140			
洋らん	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	674 607 759 675	108 107 89 113		
	五か年平均	642	101			
	2025年見通し	680	110			
	概要	高知、鹿児島、静岡、愛知の国産、輸入品が入荷。カトレアは遅れ気味の出荷見込み。コチョウランは株の弱りから数量は伸び悩み、輸入は予対中心に入荷となる。デンファレは前半は昨年並、後半は注文等が多く、セリ売り分は減少する見込み。オンシジウムは船便のため、通関等の遅延がなければ、大幅な減少ない。シンビジウムは徳島産中心の入荷となるが、若干の遅れが見受けられる。				
	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	497 674 607 759 675	87 108 107 89 113		
	五か年平均	642	101			
	2025年見通し	680	110			
ばら	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	674 607 759 675	108 107 89 113		
	五か年平均	642	101			
	2025年見通し	680	110			
	概要	愛知、岐阜、三重、輸入が入荷。昨年に比べて秋の寒気がしっかりとあたったため、品質は良い見込み。品種により山谷はあるものの順調な入荷を予定している。				
	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	3,873 2,789 3,783 3,924 4,531	57 85 72 70 61		
	五か年平均	3,780	68			
	2025年見通し	4,000	65			
枝もの	概要	茨城、兵庫、愛媛、和歌山、静岡及び長野から年末商材が入荷する。年末用の水仙は20日頃から40-45cm中心で出荷を予定しており、千葉県産は年末需要に間に合わない可能性がある。舞姫ボケは順調な出荷。あかねは年末から出荷となる予定だが、数量は少なめ。ケイオウ桜は山形産中心。雪柳等も年末向けに20日過ぎから出荷を予定している。				

鉢 花 (愛知豊明花き地方卸売市場)

12月1日現在)

単位：鉢、円／鉢

品目	区分 実績等	入荷量		卸売価格		前年及び本年の入荷量・価格の動き	
		数量 千鉢	単価 円/鉢	数量 千鉢	単価 円/鉢		
ドラセナ類	実績	2020年	10,076	1,098			
		2021年	11,044	1,186			
		2022年	9,280	1,422			
		2023年	9,216	1,195			
		2024年	9,879	1,283			
		5カ年平均	9,899	1,233			
	概要	2025年見通し	9,700	1,150			
概要		入荷量と価格は前年を下回る見込み。輸入原木の高騰が、生産量の大幅な減少の主因と考えられる。8号以上の入荷が大きく減少すると思われるが、最近では種苗会社からの苗の販売が開始され、6号以下の生産・出荷量は増える可能性が見込まれる。 前年12月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知(70.3%)、2位鹿児島(12.3%)、3位福岡(5.0%)となっている。					
シャコバサボテン	実績	2020年	8,436	469			
		2021年	10,193	485			
		2022年	6,991	472			
		2023年	10,208	508			
		2024年	10,403	486			
		5カ年平均	9,246	485			
	概要	2025年見通し	9,500	485			
概要		入荷量は前年を下回る見込み。生産量減少に伴い、出荷は5号中心で、6号と4号も若干ある見込み。 前年12月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位埼玉(65.8%)、2位愛知(34.2%)となっている。					
シクラメン	実績	2020年	427,062	448			
		2021年	422,530	459			
		2022年	489,355	392			
		2023年	464,176	403			
		2024年	417,108	443			
		5カ年平均	444,046	427			
	概要	2025年見通し	400,000	450			
概要		入荷量は6号が減少する見込み。5号は11月のスタートが遅れていたため、ずれ込んだ物が多く、前年に近い入荷の見込み。 ガーデンシクラメンは前倒し気味の出荷となる見込みで、出荷量は減少する可能性がある。5号の関東物は3入@1,200、地元を含む4入@1,000～800クラスは引き合いが強い見込み。その下は、量販店の売れ行きで左右する可能性がある。 前年12月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知(27.8%)、2位群馬(20.1%)、3位岐阜(10.7%)となっている。					

品目	区分 実績等			前年及び本年の入荷量・価格の動き		
		入荷量	卸売価格			
シンビジューム	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	83, 647 71, 306 78, 898 60, 015 59, 210	2, 267 2, 420 2, 394 2, 481 2, 459		
	概要	5ヵ年平均	70, 615	2, 430		
	概要	2025年見通し	59, 000	2, 458		
	概要	入荷量は生産量の落ち込みにより、前年より減少する見込み。各生産者が開花を12月に合わせている為、生産量に対しての入荷は12月に高い比率となる。				
	前年12月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知（55.2%）、2位高知（9.3%）、3位徳島（8.4%）となっている。					
カラシコエ	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	17, 762 18, 759 15, 234 12, 798 12, 026	244 252 234 292 345		
	概要	5ヵ年平均	15, 316	268		
	概要	2025年見通し	12, 000	342		
	概要	入荷量は前年並の見込み。高温障害は、前年ほどではなく例年並の入荷見込み。4号鉢を中心に中値安定で推移すると思われる。20日以降は年末年始売りの需要が見込まれ、4～6号の商品と各サイズの八重咲き種を中心に品薄になる見込み。				
	前年12月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位埼玉（33.5%）、2位岐阜（31.2%）、3位茨城（11.9%）となっている。					
パンジー	実績	2020年 2021年 2022年 2023年 2024年	413, 893 394, 867 382, 297 345, 688 321, 112	40 50 42 63 85		
	概要	5ヵ年平均	371, 571	54		
	概要	2025年見通し	310, 000	87		
	概要	入荷量は前年より多少減少する見込み。年々の作付け面積の減少や急激な冷え込みなどの影響により、開花待ちや11月への需要前倒しが見られ、全体的に出荷が前倒しになってきている。天候が安定していれば価格も平年並を見込む。				
	前年12月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知（25.1%）、2位奈良（14.9%）、3位高知（13.1%）となっている。					